



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリー第2790地区(千葉県)

# ガバナー月信

地区行動目標：原点を知り、考える

2016年 **3** 月号

発行/2016年3月1日 VOL.9

COPY FOR MEMBERS

水と衛生月間



地区大会本会議2日目ガバナー挨拶/アパホテル&amp;リゾート東京ベイ幕張

## Eクラブを知っていますか？

Eクラブはインターネットで例会を開くロータリークラブです……と説明すると、「インターネットで例会になるのか？そんなのはロータリーではない。そんなクラブは認めない」という反論・反発・反対意見が出ます。そういう方に「Eクラブを調べてみましたか？」と伺うと答えは返ってきません。

## 例会場がWEBに、例会開催期間は7日間

Eクラブでは例会をNETで行います。例会出席は7日間のうち。夜間、早朝、出張中、何時でも何処からでも参加が可能です。従来型クラブと一番大きく違うのはこれです。WEBでEクラブのHPにアクセスする事で例会に参加できるのです。

## 聞くのではなく読む

と説明してもまだ判ってもらえる人は少ないでしょう。従来型のクラブは会長挨拶、幹事報告、委員会報告、卓話などを言葉で聞きますが、Eクラブではこれがパソコン画面上に文字と一部動画で掲示されます。例会参加者はこれを一生懸命に読む事で情報や知識を得、ロータリーの意識を高めます。言葉と文字との違いだけです。

## 最後にレポートを

一生懸命に読む事が必要な理由は、最後に感想文やSAA作成

の課題への回答を書かなければ例会に参加した事にならないからです。皆さんもクラブの例会で最後にレポートを書くつもりで卓話を聞けば随分一生懸命に話を聞くでしょうね。

## 実際に会う

Eクラブでは委員会や奉仕活動、親睦会などはWEB以外にも実際に会員が集って行きます。会員同士が会うことが無いという訳ではありません。普通のクラブと変わりません。

## どういう人に適しているか？

仕事が不規則で決まった時間に例会に出られない人、車で例会場に行けない人、転勤した元ロータリアン、身体が不自由で例会場に行くことが困難な人などなど。こういう人もロータリーに参加してもらおう事が出来ます。メイクアップも出来ます。皆さんも一度WEBでEクラブを訪問してメイクアップをしてみませんか？体験してみませんか？ビジターフィーは千円程度です。

## 我が地区でも

今、日本国内にEクラブは11クラブあります。我が地区でも準備中です。本年度中に出来る……かな？

国際ロータリー第2790地区  
2015-16年度ガバナー櫻木 英一郎  
(千葉RC)

# 水と衛生月間に因んで

## ～カンボジアの子供たちに 清潔な水をプレゼント～

武藤 弘  
(印西RC)

印西ロータリークラブでは、2012年からカンボジアで井戸を寄贈する取り組みを開始、2015年度地区補助金を得て、現在10本の井戸が現地の人たちの役に立っています。このプロジェクトを通じて、カンボジアの貧村ともいべき地域の人たちと交流したり、現地の事情を学ぶにつけ、今後ともこのささやかな支援活動の継続、拡大を図っていきたいと考えているところです。

### 清潔な水の確保に困窮する人たち

この発端は、2012年にわがクラブのメンバーがカンボジアを訪れた際に、アテンドしてもらった旅行会社「Happy Smile Tour」社が以前から現地ですさまざまなボランティア活動をしていることを知り、同社を通じて井戸を1基寄贈したことです。

2014年3月、この井戸がその後現地で役に立てられているか、事情を視察するため、堀江恭一、武藤弘会員が現地、シェムリアプ市タボック村を訪れ、井戸が掘削されたお宅とその周辺の住民から話を聞きました。井戸が寄贈されたフェム・ホーイ家を訪問すると、ちょうど奥さんが井戸のポンプを押して、水を汲んでいるところでした。井戸のワキに白い看板を立てられ、「Donated by 第2790地区 印西ロータリークラブ May 2012」の文字がくっきりと表示されていて、井戸の状態もよく、家族が毎日飲み水や料理に使っているほか、近所（といっても、歩くところの距離になる）

の隣人たちも、この井戸が掘られたことで大いに恩恵を受けていることがわかりました。



2年前に寄贈した井戸が現地の人たちに役立ち、喜ばれていること、仲介役のHappy Smile Tour社が現地の事情をよく把握した上で、適切な寄贈先を選び、井戸掘削後も適切に利用され、維持される、信頼に足る仕事をしていることが確認されたことを、帰国後ロータリーの仲間に報告しました。

### 地区補助金も活用

2015年1月、地区補助金を活用し、シェムリアプ市ポー村の生活用水の確保に困窮している村民に対して井戸10基を寄贈しました。寄贈した井戸の状態を確認するため、2月に堀江恭一、石井勝雄、伊藤博信、一島正四の4会員が現地を訪問、村長らの案内で井戸が設置された家を一軒々々回って話を聞きました。

井戸が掘られて間もない時期での訪問ということもあって、汲まれる水に濁りがみられる家が多かったほか、手押しポンプの使用方法について業者から正しく説明がされておらず、誤った操作により不具合を招いてしまったケースなども散見されたが、こうした問題点をHappy Smile Tour社へ連絡することにより、現在は全て解消されています。

### 貧しい国と人たち

井戸を寄贈した寒村を視察する傍ら、シェムリアプ市内のアンコールワット遺跡群を、同じ旅行会社のガイドの案内で見回りました。ガイドの説明から感じたのは、カンボジアが周辺の国々との間で繰り返されてきた戦争、侵略の歴史、さらにはポルポト政権による大虐殺により、たくさんの知識人が迫害、殺戮されてしまい、国のリーダー層が決定的に不足しているなどの過酷な歴史と、そこで生き抜かなければならない貧しい人たちの姿でした。

井戸を寄贈した村人たちから話を聞く中で、ある女性が「井戸の次に欲しいのはトイレ」と言っていました。ほとんどの家にはトイレがなく、屋外の草むらなどで用を足すといい、最初は不便、不衛生、羞恥心といったことが連想されましたが、聞いてみるとそんな話ではなく、用を足している時に蛇に襲われるのが怖いという命がけの話でした。

私たちの寄贈する井戸は、そうした現地の事情からすると、大海に一滴の水を垂らすような、本当にささやかなものですが、それでもせめてもの支援を今後とも継続してやっていきたいと考える次第です。





## 2016年国際協議会参加報告

ガバナーエレクト  
青木 貞雄  
(成田コスモポリタンRC)

ガバナーになるために受講が必須の日本のGE（ガバナーエレクト）を対象とした昨年9月及び12月に東京で開催されたGETS（ガバナーエレクト研修セミナー）、及び世界538地区のGEが参加して本年1月17～22日まで米国カリフォルニア州サンディエゴ市のホテル「マンチェスター・グランドハイヤット・サンディエゴ」で開催された国際協議会に参加しました。本協議会には、日本から34名のGEと28名の夫人、斉藤RI（国際ロータリー）理事エレクト、足立・岡部・桜井の3名の研修リーダー夫妻、三木SAA夫妻、R財団管理委員齋藤元RI会長、及び小沢元RI理事に加え、オブザーバーとしてRID2690の渡辺 好正元RI理事、並びにロータリーの友の二神編集長等が参加しました。尚、仲間のGEの中には、第1回GETS終了後に体調不良で辞退した人の代わりに指名され、年末に急遽GETSの補講を受けて参加した人もいました。

日本のGEの多くは、RI指定旅行業者手配の包括旅行を利用し、成田・サンディエゴ直行便、あるいは前泊したロサンゼルスからバスで17日昼に到着しました。他方、私を含む4組は、個人手配の直行便で1日前にホテル入りしましたが、これが正解で、17日到着組は、ホテルの部屋が16時まで空かず、17時30分からの夕食、引続きの開会式には着替えも慌ただしく臨みました。



協議会は、17日（日）19時30分、米国テネシー州出身ジョン・F・ジャームRI会長エレクト（PE）の点鐘・歓迎の辞に始まり、ロータリー加盟国の国旗

紹介、米国・スリランカ国家斉唱、ラビンドラン現RI会長の講演等でスタートしました。

翌18日（月）からは、朝9時より17時15分まで、午前・午後の前半約1時間に都合10回の本会議、その後にグループ別研修が行われました。尚、水曜日の午後は公式行事がなく、皆、土産物を買いに街に出たり、夕食は寿司屋に集合したりしました。尚、私は、市外ポイント・ロマRC会員宅で開かれたホスト・ホスピタリティーに、メキシコ、フィンランド、及び米国西ヴァージニアRCの夫妻共々招かれ、約2時間、食事と会話を楽しみました。サンディエゴは軍港のため、日本に駐留経験があり、日本語が達者な会員も居ました。尚、ホテルの会議場周辺に、米国、インド、日本等のロータリー関連商品販売業者が出店していましたが、ゆっくり見て回る時間はありませんでした。



夜も行事が盛りだくさんで、月曜日は祭りの夕べの練習、火曜日は民族衣装（日本の夫人は和服）で晚餐舞踏会、木曜日は民族舞踊等を披露する祭りの夕べ（日本チームは花笠音頭を披露）、そして最終金曜日は礼装での閉会本会議及び晚餐会と続き、22日の21時にジョン・F・ジャームPEの点鐘で協議会はadjourn（会議一時休止）しました。従って、朝5時半起床、夜は濃密な行事に疲れて22時半就寝の毎日、時差を解消する間もありませんでした。

本会議開始15分前からソング・リーダー（サンディエゴRC会員でプロ歌手のラリー・ポッター氏）に合わせて皆で合唱した後、水曜日まではRI会長、そ

して木曜日以降はPEの司会で本会議が進行しましたが、最大のイベントは、月曜日朝で、ジョン・F・ジャームPEが2016-17年度テーマ講演を行い、その中でテーマ「Rotary Serving Humanity=人類に奉仕するロータリー」を発表した瞬間、背後のスクリーンに地球を取り巻く虹色の3本の輪とテーマが映し出されると、会場総立ちで拍手喝采しました。テーマの要旨は；

- 1) 世界には助けを求める人が多くおり、私達は、ロータリーに勧誘された時点で、素晴らしい仲間と出会い、かつ人のために奉仕する大きな機会を与えられるが、その機会を活かすか否かは、皆さんの行動次第。
- 2) ポリオ撲滅に取り組んでいるが、ロータリーとは何か、また、何に取り組んでいるかを社会に広め、資金援助を含めた仲間、会員を増やせば、より大きな目標を達成出来る。ロータリーの更なる前進に向け、種々の経験、立場、技術等を備えた仲間を加えよう。
- 3) 単なる会員増強ではなく、奉仕活動に取り組み、新会員を暖かく迎え入れ、4つのテストを真に実践するクラブ・会員が必要。
- 4) P. ハリスのロータリー創設目的「価値観を分かち合える人を見つける」は現在も生きている。誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を重んじ、人類への奉仕が人生最大の目的と信じる人との出会いが肝要。
- 5) 従って、2016-17年度のテーマは、単純に、「Rotary Serving Humanity=人類に奉仕するロータリー」とした。
- 6) ロータリアンは平等で、我々はチームの一員だ。皆さんが指導力を発揮すると共に、皆で協力して多くの人の人生をより良いものにしよう。

その他の本会議では、会員基盤、R財団への貢献と人道支援、ロータリーについて伝える、リーダーシップ、奉仕における重点、パートナーシップと価値観等につき、ロータリアン、あるいは外部専門家が講演したが、その後のグループ別研修では、次年度に向けて、会員増強、財団の未来、指導力、協力者等につきアイデア交換を行うと共に、3分間でロータリーを紹介する演習、日本事務局によるIT活用説明等があった。英語の本会議は、7ヶ国語（仏・伊・西・ポルトガル・中国・韓国・日本。なぜか独語無し）に同時翻訳されたが、不慣れた単語ベースのぶつ切り和訳は聞きづらかった。加えて、スクリ

ーンの映像効果を高めるため照明を落とした場内には、コックリを決め込む人も散見された。

グループ別研修では、日本のGE34名は2組に分かれ、また夫人は1組で、各々日本人研修リーダーの指導を受けたが、夫人の研修で、ロータリーとは何か、R財団及びその活動について等の専門的質問があり、皆さん戸惑ったようだ。尚、会議・研修への10分以上の遅刻は補講対象との事前注意があったが、日本のGEは補講ゼロでした。

大きな話題の1つが食事で、千人を超える参加者が、朝・昼・晩大食堂に集まり、1時間半で一斉にバイキング形式の食事をしました。食事は、サラダ、主食、パン、果物・ケーキのデザートですが、牛肉を食べないインド人、豚肉を食べないモスLEM等に配慮し、主食は毎食牛肉、豚肉、鶏肉、魚料理が準備されましたが、味は学生食堂以下でした。因みに、予め好みを確認した最終日の晩餐会の私たちのテーブルは牛ステーキでしたが、それ以外の全員が集る催しでは、全員魚料理でした。尚、毎食インドカレーが、そして朝食にご飯、豆腐の味噌汁、梅干し、キムチ等の日本食が用意されましたが、おいしいカリフォルニア米ではなく、細長くてパサパサのタイ米のご飯は、私の口には合いませんでした。海外駐在経験がある私にとって洋食バイキングは問題なく、食べすぎが心配でしたが、日本のGEの中には、持参したレトルト日本食を自室で食べていた人もいました。尚、食事の時間は、多くの国のロータリアンと親交を深める貴重な場でもあるため、私は、予め手配したお土産（折り紙の和服）入り名刺袋等を250袋以上交換すると共に、外国のロータリー活動、奉仕活動への共同取組み等につき意見交換しましたが、自国の仲間だけで集まって食事をとるグループも見られました。

GETS及び国際協議会に参加し、ロータリー活動に対する知識・造詣に富み、かつ勉強熱心なGEに出会うと共に、未だ緊張間の薄い仲間が居ることも知りました。私にとって、この一週間は、知識・情報を数多く習得すると共に、共同生活を通じて夫婦共々多くの仲間と友好を深めることが出来た貴重な日々でしたが、同時に、ガバナー年度に向けて気持ちを新たにしたい機会でもありました。

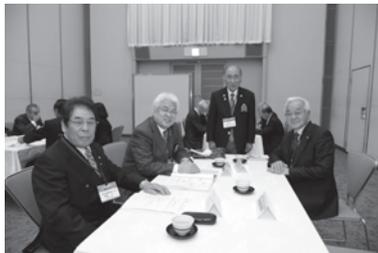
以上



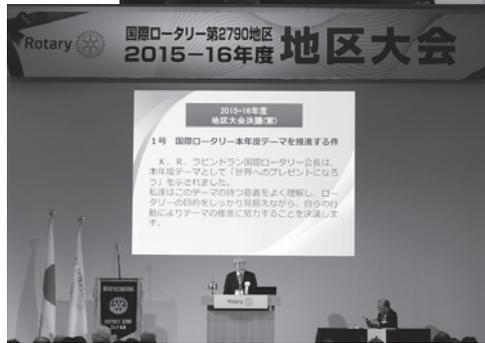
司会 / 児玉 学 (千葉RC)  
吉田正子 (千葉RC)



登録受付チーム



資格審査委員会



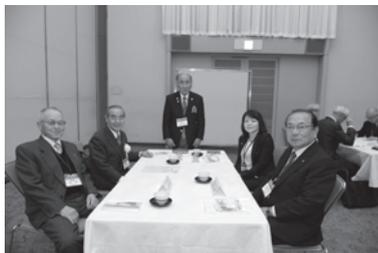
地区大会決議案報告



歓迎の言葉 ホストクラブ会長  
三浦 俊司 (千葉RC)



決議委員会



選挙管理委員会

ウクライナ民族楽器演奏家  
カテリーナ ミニコンサート  
ロータリーの夕べ



友愛の広場



二輪走友会RMCC



芸術祭



物産展

# 地区大会 二日目

2月7日（日）アパホテル&リゾート東京ベイ幕張



司会 / 門山 宏哲 (千葉RC)  
きゃんひとみ (bay fm)

国際ロータリー第2790地区  
2015-16年度 **地区大会**



歓迎の言葉  
地区大会委員長  
大木康司 (千葉RC)



ガバナー挨拶  
櫻木英二郎

挨拶 飯村慎一  
(宇都宮90RC)



直前ガバナーに記念品贈呈



ガバナーエレクト挨拶

祝辞 千葉県知事 森田健作氏



記念講演「夢があるから強くなる」  
川淵 三郎氏



閉会の言葉  
大会実行委員長  
柏戸正英 (千葉RC)



ガバナーノミニー挨拶



千葉県立幕張総合高等学校  
シンフォニックオーケストラ部



次年度地区大会ホストクラブ  
成田コスモポリタンRC

## フェロシップパーティ

### あべ静江ミニコンサート



乾杯 山田修平 P G



閉会の言葉  
大会副実行委員長  
安田敬一 (千葉RC)



## 「不易流行 –ロータリーの来し方行く末–」

ロータリー理念研究委員会  
島 正彦  
(館山RC)

前回の10月号に引き続き、佐藤千壽翁<sup>せんじゆ</sup>の講演のご紹介です。ロータリーの理念として求めるところは、職業奉仕に起因する我々職業人の職業倫理の高揚であると一貫してお話しされる中で、国際ロータリーにも言及されています。

「私はロータリーの来し方を見る上で歴代RI会長方針をずっと最初から調べてみました。それらは会員増強と財団寄付の督励とこれらを最重点に据えた上で飢餓追放、貧困対策、災害救助、暴力追放、疾病予防、識字率向上等々、RI本部機関が企画し資金を出す、そして国連や赤十字の一翼を担ってやる奉仕活動です。そのためには会員を増やし人頭分担金も増やしていかなければならない。(中略)ロータリー財団は教育を通して国際理解を進め、その結果として世界平和の実現を図るということでしょう。その限りにおいてはまさに人間育成というロータリーの基本精神に適うものです。(中略)ところが、今や財団が純粋に教育のために注ぎ込む金は3分の1ぐらい。その他は人道的という看板のもとに行われる慈善事業です。ここまで来るとはたしてポールハリスの志とずれてくるのではないか。」と問いかけます。

さらに、「現実問題として、財団のためのロータリーであり、財団あつてのロータリーだということも確かです。」と認めたくえで、「だからと言ってそのまま財団だけに傾斜していいのでしょうか。」そのうちに「職業倫理などとうるさいことを言わないから、とにかく大いに儲けてください、そしてたくさん寄付して下さい。そうすればそれぞれの寄付高に応じて階級づけをした称号を差し上げます。財団功労者としてあなたの名がロータリー史上に長く記録されるでしょう。そのようなことになるのではないのでしょうか。」と心配しています。

一方、組織としての国際ロータリーについては、「平均的傾向としてみますと、クラブ数は増える、地区数も増えていく、それなのに会員は減少する。問題はそこです。つまり退会者が多いということです。ただ拡大と言って誰でもいいからおいでとやっていけば、当然内容は低下するでしょう。だからむしろRI会長もその点は忘れておりません。質の向上、会員教育を盛んに言っております。」「自分もロータリーの仲間に入りたいというぐらいにロータリークラブの魅力が高まらなければ、おいでと言っても会員が増えるものではありません。」と指摘します。

ここで千壽翁はこれら財団や国際ロータリーの現状を否定はせずとも「会員増強も財団資金も、職業奉仕推進という使命、基本理念を失ったならば結局ロータリーは慈善団体ではなからうかと思うのです。私が職業奉仕の空洞化ということを恐れるのはその辺です。」とロータリーの行く末を按じます。

講演の終盤にロータリーの「流行」について話されています。前稿でも触れたように、インターネットや携帯端末の出現から到来する「電脳社会」とでも言うべき“フロンティアの時代”において、そして地球のグローバル化からくる様々な問題の地域間格差(先進国と後開発国間の飢餓・貧困・教育格差等)を踏まえて、そういう多様化した地域社会・国際社会に於いてロータリーが存続するためには「中央集権から地方分権、地方自治への移行」が必要であり「ロータリーの主役は財団になります。そして現在のRI本部は財団のための集金機構になります。」と未来の姿を透視されます。

そのうえで「国際ロータリーは再編成され国別あるいはゾーン別に大幅な自治権を持った組織が数多く出ていき、標準クラブ定款というものがなくなります。」と大胆な展開を予想されます。その結果、クラブの形態も『職業倫理を世に推奨してゆくクラブ』『インターネットを基盤にしたせめて1か月に一度、手を握り合って心を癒したい、そういう慰安の場として親睦を主体にしたクラブ』『遠い国のことは国際ロータリーに任せ、財団に金を渡しましょうというクラブ』『地域社会に於けるボランティア活動を重点目標にするクラブ』『メンバーは国際的取引をしている人が多いから、途上国の経済開発を応援することを主体にする国際クラブ』『青少年を育成することが大事なのだ、我々はもっと青少年とともに活動するというクラブ』等々、そのクラブや地域の事情に応じた形態への変化を披露されました。

我々が「不易」として守るべき理念、そして「流行」としてロータリーの価値を守り理念の存続を担保するための変化。15年前に千壽翁が示唆された「不易流行」皆様はどうお考えになりますか。

参考資料 2000-2001年度地区大会記念講演  
「不易流行 –ロータリーの来し方行く末–」

第2790地区ロータリー理念研究委員会  
海寶勘一(千葉西)、平山勝巳(千葉若潮)、  
大内 啓(柏南)、島 正彦(館山)、松田泰長(成田)

## 文庫通信(341号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 最近のロータリー資料から

- ◎ 『『会員増強』は誰のため?』 野中玄雄 2015 2p (D.2730月信)
- ◎ 「会員増強および拡大月間に寄せて」 貞方正一 2015 2p (D.2740月信)
- ◎ 「会員増強・拡大特別月間特集」 2015 5p (D.2820月信)
- ◎ 「会員増強ドリームプランの実践」 野上征利 2015 6p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「韓国の会員増強と維持について」 SangKoo Yun 2015 3p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「会員を引き込む」 2015 2p (D.2570会員増強セミナー資料)
- ◎ 「サクセス・ジャパン大作戦 10万人会員を目指して」 松宮 剛・北 清治・辰野克彦 2015 2p (D.2570会員増強セミナー資料)
- ◎ 「会員は何故減少するのか。会員増強に妙手はあるのか。どうあるべきか 今後のロータリー」 久野 薫 2015 20p (新ロータリーを語ろう)

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## (公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま191号)

### ～今月のトピックス～

- ・ 寄付金速報 — 下期も順調なスタート —
- ・ 内閣府による立ち入り検査を受けました
- ・ 2016学年度 新規米山奨学生の合格者が決定
- ・ 【訃報】理事 金子千侍氏 (第2570地区) 逝去
- ・ 第2720地区に米山学友会が誕生!
- ・ みんなで、ソウル国際大会へ...! お得な登録料は3/31まで

### 【お知らせ】

- ・ 今後開催される海外米山学友会総会のご案内

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。  
[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight191\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight191_pdf.pdf)

### 《今月のピックアップ記事》

### 第2720地区に米山学友会が誕生!

昨年12月に開催された常務理事会で、第2720地区(熊本・大分)米山学友会の設立が承認されました。かつて九州のロータリー4地区をカバーしていた「九州米山学友会」から、2008年に第2730地区が、2013年に第2740地区が独立しており、これで九州の4地区それぞれに米山学友会が存在することとなりました。

2月7日に開かれた設立総会には、第2720地区の学友と奨学生16人が出席し、初代会長には全紅女さん(2005-07/別府東RC)、副会長にはスチッタ・グナセカラさん(2010-11/別府RC)と朴志剛さん(2012-13/宇城RC)、そのほか幹事・会計・理事6人が選任されました。

全会長は、「第2720地区米山学友会は、社会や地域に貢献できる活動をしてまいります。設立総会は終わりではありません、スタートです。一年後の総会で素晴らしい活動報告ができるよう、これから皆で力を合わせて一所懸命頑張ります」と意気込みを述べ、設立に関わった地区米山奨学委員長の秋吉 実氏ら関係ロータリアンたちは、感無量の面持ちで見守っていました。

総会後の懇親会には、ガバナーやバストガバナー、他地区からもロータリアンや学友がお祝いに駆けつけ、100人以上が集まる盛会となりました。

## 公共イメージについて考える

第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター補佐（ARPIC）  
RID2570 鈴木秀憲（吹上 RC）

ロータリーは、毎年行われるリーダー交代による継続性確保の課題を認識し、一方で変化が激しく、予測が極めて困難な環境を考慮し、長期計画を組織運営の為の具体的な計画として位置づけ、2007年6月、RI 理事会が2007-10年度の国際ロータリーの長期計画を承認しました。これにはロータリーの使命、ビジョン、優先項目、目標として提案された内容が検討され、7つの優先項目とロータリーの基本的信条を表す5つの中核的価値観も含まれました。

3年後の2010年に見直しが行われ、整理され、現在と同じ3つの優先項目になりました。（2011年11月に、Strategic の日本語訳が「長期計画」から「戦略計画」になりました。）

これが、更に3年後の2013年に再度見直され、引き続き「現在の内容」になっています。

その優先項目の一つ「公共イメージと認知度の向上」について考えてみましょう。

この項目について考えると、一つは「ロータリーが行っていることを世間にご理解頂く為に周知する事。」つまり「どのように世間へお伝えするのか？」という事=方法論ですが、私は「世間へお伝えすべき事項は何か？」という事つまり内容論を真っ先に考えます。

そして大切な事は「世間が必要としていることを行えば、結果として『ロータリーの公共イメージ』がアップする。」と考えます。世間があまり必要としていない事を行っても、ロータリーの公共イメージは向上しないで、「マスターベーションを行っている」と受け取られかねないと考えます。マスターベーションという表現は酷いとしても、「公共イメージの向上」には繋がらないと思います。

それともう一つ、同じ地域に複数のクラブがあり、夫々が異なる奉仕活動を行っている、世間の方からは、やはり「ロータリーって何をやっているかよく解らない。」と思われれます。

従って「奉仕活動をどのように行うか？」が、肝心です。つまり何が公共の為になるかです。

この事を、クラブで（場合によったら同一地域の他のクラブも含め合同で）、或は地区で議論して、公共の為（公益）の事業を試みる必要があります。

又、当初は意義があった奉仕活動でも、年月を経ると意義や意味が薄れることもあります。奉仕活動の見直しつまり「スクラップ&ビルド」も考える必要があります。新しいジャンルの奉仕活動を行う事によって、新たな観点からの会員勧誘につなげる事も出来ます。

更に地区補助金を活用して公益事業を行い、同時にこの事を世間へ広報したら如何でしょうか？ 公益性の強い奉仕事業であれば有るほど、黙っていても世間で周知され、公共イメージや認知度は向上することでしょう。

### 叙勲・褒章・表彰（敬称略）

#### 文部科学大臣賞



今井 守  
(印西 RC)

#### 寄付者紹介（敬称略）

##### ロータリー財団寄付 年次寄付（マルチプル・ポール・ハリス・フェロー）



三木 敏精  
(市原 RC)  
4回目



小幡 倅  
(君津 RC)  
2回目



荻野 勝  
(柏東 RC)  
2回目



安蒜 俊雄  
(松戸東 RC)  
2回目



川村 幹夫  
(松戸東 RC)  
1回目



高橋 直人  
(松戸東 RC)  
1回目



梶原 優  
(船橋西 RC)

(ポール・ハリス・フェロー)



内山貴美子  
(君津RC)



神崎 薫  
(旭RC)



伊藤 満晴  
(旭RC)



東海林康之  
(柏西RC)



中嶋 利生  
(柏西RC)



大越 竜美  
(松戸東RC)



山本 忠明  
(松戸東RC)

恒久基金 (ベネファクター)



森井 康夫  
(市川東RC)  
1回目



大川 吉美  
(松戸RC)  
1回目



関口 貴之  
(松戸西RC)  
1回目



庄田惣之助  
(松戸東RC)  
1回目

米山功労者



梶原 優  
(船橋西RC)  
10回目



廣田 二郎  
(君津RC)  
6回目



阿部 正雄  
(君津RC)  
4回目



伊藤 和夫  
(千葉南RC)  
2回目



宮本 茂一  
(君津RC)  
2回目

希望の風奨学金



鈴木 恭浩  
(船橋東RC)

新ロータリアン (敬称略)



安川 義紀  
(千葉東RC)  
書店  
2015年7月6日  
入会



北野 敏夫  
(千葉東RC)  
行政書士  
2015年7月6日  
入会



小高 徹  
(大網RC)  
自動車整備・販売業  
2015年9月1日  
入会



村上 亮  
(富里RC)  
建設業  
2015年12月8日  
入会



山内 一平  
(市原RC)  
工業・石材工業  
2016年1月6日  
入会



鮫島 永一  
(千葉南RC)  
空調設備  
2016年1月8日  
入会



猪野 昭夫  
(千葉南RC)  
信用金庫  
2016年1月8日  
入会



市川利一郎  
(柏西RC)  
室内装飾  
2016年1月8日  
入会



高松健太郎  
(柏南RC)  
生活コンサルタント  
2016年1月12日  
入会



石橋チヅエ  
(千葉南RC)  
郷土料理店  
2016年1月15日  
入会



根本 敦史  
(富里RC)  
小料理  
2016年1月19日  
入会



斉藤 宏樹  
(富里RC)  
塗装工事  
2016年1月19日  
入会



高橋 雄一  
(君津RC)  
弁当製造販売  
2016年1月25日  
入会



神明 重美  
(茂原中央RC)  
建設業  
2016年1月26日  
入会



村田 宏之  
(茂原中央RC)  
土地家屋調査士  
2016年1月26日  
入会



長久保定志  
(印西RC)  
建設業  
2016年1月27日  
入会



小柳 俊介  
(松戸RC)  
内装工事  
2016年1月27日  
入会



工藤 政美  
(千葉東RC)  
不動産売買  
2016年2月1日  
入会



内村 愛  
(勝浦RC)  
広告企画  
2016年2月1日  
入会



稲葉 良一  
(新千葉RC)  
建築設計業  
2016年2月3日  
入会

## R I 第2790地区（千葉）2016年1月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	39	0	41	0	2
	市川東	100.00	3	41	0	41	0	0
	市川南	73.00	3	16	2	17	2	1
	浦安	85.30	4	35	1	35	1	0
	市川シビック	85.70	3	36	0	35	0	△1
	浦安ベイ	68.75	4	16	0	14	0	△2
	平均	85.46	3.50	30.50	0.50	30.50	0.50	0
第2分区	船橋	91.53	3	23	0	28	0	5
	船橋西	86.82	4	41	7	41	7	0
	鎌ヶ谷	76.14	3	29	2	32	2	3
	船橋東	85.19	3	28	1	29	2	1
	船橋南	81.82	4	14	2	16	4	2
	船橋みなと	83.07	3	17	4	20	5	3
	平均	84.10	3.33	25.33	2.67	27.67	3.33	14
第3分区A	千葉	94.03	2	66	1	73	2	7
	千葉	86.90	3	50	0	51	0	1
	千葉西	87.78	3	59	4	58	4	△1
	千葉中央	83.77	4	37	0	35	0	△2
	千葉幕張	76.83	4	35	2	38	2	3
	千葉東	72.83	3	31	3	33	3	2
	千葉若潮	68.52	4	30	1	31	1	1
	平均	81.52	3.29	44.00	1.57	45.57	1.71	11
第3分区B	千葉南	79.11	4	49	6	53	7	4
	市原	71.43	4	41	2	42	2	1
	千葉港	75.00	4	21	2	24	2	3
	市原中央	85.42	4	47	2	48	2	1
	千葉北	57.75	4	21	1	21	1	0
	千葉緑	73.38	4	25	2	28	2	3
	平均	73.68	4.00	34.00	2.50	36.00	2.67	12
第4分区	木更津	85.85	4	27	3	29	3	2
	上総	70.58	4	17	0	17	0	0
	富津	61.90	3	9	0	10	0	1
	富津中央	86.32	4	26	1	27	1	1
	木更津東	87.21	4	42	0	42	0	0
	君津	99.31	3	43	1	49	2	6
	袖ヶ浦	88.53	3	23	3	24	3	1
	富津シティ	79.40	4	14	1	15	1	1
	平均	82.39	3.63	25.13	1.13	26.63	1.25	12
第5分区	館山	87.57	4	56	3	57	3	1
	鴨川	84.50	4	33	7	34	7	1
	勝浦	93.50	4	33	4	36	4	3
	千倉	82.50	4	10	2	10	2	0
	鋸南	82.50	4	14	1	13	1	△1
	館山ベイ	72.70	4	20	0	20	0	0
	平均	83.88	4.00	27.67	2.83	28.33	2.83	4
第6分区	茂原	84.50	4	64	3	65	3	1
	東金	93.75	3	22	1	21	1	△1
	大原	79.00	4	12	1	10	1	△2
	大多喜	72.21	3	6	1	6	1	0

分区	クラブ名	出席率 %	例数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	成田空港南	86.87	3	37	0	39	0	2
	茂原東	85.71	4	22	2	22	2	0
	茂原中央	91.11	3	13	2	17	2	4
	大網	91.40	3	29	1	30	1	1
	東金ビュー	70.20	4	20	1	21	1	1
	平均	83.86	3.44	25.00	1.33	25.67	1.33	6
第7分区	銚子	81.71	4	44	4	43	4	△1
	旭	68.20	4	43	2	43	2	0
	八日市場	91.89	4	38	2	40	2	2
	銚子東	80.00	3	39	2	37	2	△2
	平均	80.45	3.75	41.00	2.50	40.75	2.50	△1
第8分区	佐原	81.32	4	47	0	48	0	1
	多古	71.43	3	14	0	15	0	1
	小見川	82.09	4	22	0	23	0	1
	佐原香取	81.81	3	25	1	25	1	0
	平均	79.16	3.50	27.00	0.25	27.75	0.25	3
第9分区	成田	73.88	4	61	0	63	0	2
	八街	89.77	4	30	1	32	2	2
	印西	71.78	3	23	0	23	1	0
	白井	65.78	2	23	0	19	0	△4
	富里	72.75	3	27	0	30	0	3
	成田コスモポリタン	66.18	4	68	0	69	0	1
	平均	73.36	3.33	38.67	0.17	39.33	0.50	4
第10分区	柏	81.60	4	51	10	53	10	2
	我孫子	66.65	3	24	1	24	1	0
	柏西	86.40	4	62	5	64	5	2
	柏東	83.58	4	29	3	33	4	4
	柏南	83.00	3	33	5	32	5	△1
	平均	80.25	3.60	39.80	4.80	41.20	5.00	7
第11分区	習志野	80.46	3	27	1	27	1	0
	八千代	86.00	4	46	0	47	0	1
	佐倉	60.71	4	18	2	21	3	3
	八千代中央	83.60	3	28	1	29	2	1
	四街道	80.53	3	23	2	25	2	2
	習志野中央	81.30	4	47	6	48	6	1
	佐倉中央	65.07	3	19	3	21	4	2
	平均	76.81	3.43	29.71	2.14	31.14	2.57	10
第12分区	松戸	90.29	4	57	0	58	0	1
	松戸東	92.57	4	46	0	46	0	0
	松戸北	88.35	3	37	0	37	0	0
	松戸中央	83.74	4	39	6	44	7	5
	松戸西	82.22	3	30	0	30	0	0
	平均	87.43	3.60	41.80	1.20	43.00	1.40	6
第13分区	野田	77.10	3	58	8	59	8	1
	流山	76.50	4	16	4	16	4	0
	野田東	77.97	4	31	0	30	0	△1
	流山中央	80.69	3	22	2	23	2	1
	野田セントラル	78.26	3	24	0	24	0	0
	平均	78.10	3.40	30.20	2.80	30.40	2.80	1

クラブ数	84RC	2015年7月1日	地区会員数	2,711人	当月平均出席率	82.42%
		2016年1月末日	地区会員数	2,799人	増減	+88
		2015年7月1日	地区女性会員数	154人	女性会員増減	+14
		2016年1月末日	地区女性会員数	168人		

### 物故会員（敬称略）



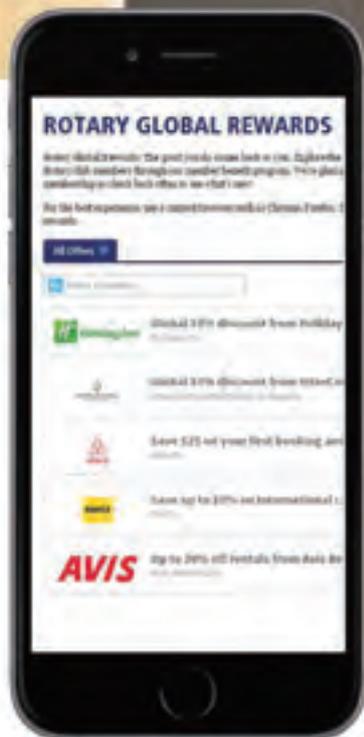
**飯塚 正春（松戸RC）**  
 逝去日：2016年1月10日（享年57歳）  
 入会日：2014年8月27日  
 ロータリー歴



**宮崎 健一（館山RC）**  
 逝去日：2016年2月9日（享年84歳）  
 入会日：1966年10月12日  
 ロータリー歴  
 1993-1994 クラブ会長  
 1994-2001 地区委員  
 1996-1997 第5分区代理  
 2010-2011 50創立50周年式典委員長

3月のロータリーレート

# 116円



## ロータリー グローバル リワード 幸せの種をまけば 実りはあなたにも

「ロータリー グローバル リワード」は、航空会社、ホテル、レンタカー会社、レストランなどで、さまざまな割引がご利用いただける新しい会員特典プログラム。世界でもっとよいことをするためにご活用ください。

この特典プログラムでは、ロータリー会員の会社が独自の特典を提供することもできます\*。

参加企業はこれからどんどん増えていきます。また、独自の特典を提供することで、さらに輪が広がります。ぜひご利用ください。

詳細はこちらから：[WWW.ROTARY.ORG/JA/GLOBALREWARDS](http://WWW.ROTARY.ORG/JA/GLOBALREWARDS)